

美容室で起こりやすいトラブルと保険対策

美容室では、思わぬトラブルが発生することがあります。

いざという時に慌てないためにも、どんな保険が役立つのかを把握しておくで安心です。

	保険種類	事例
お客様	賠償保険	施術中の怪我等、身体障害 (アイロンによる火傷、ハサミが顔に当たる)
		私物損害(カラー剤等による私物への汚れ、紛失)
お店	火災保険	店舗の火災
	設備補償保険	水漏れやシャンプー台の破損
	労災保険	就業中の怪我 (シャンプー中の腰痛や、ドライヤーでの火傷など)
	傷害保険	業務時間外の怪我(通勤時の事故など)

参考: Beauty Biz Next「美容室・サロンが加入すべき保険! 起こりやすいトラブル・保険の種類を解説」より

※保険によっては保障されないケースもありますので、加入前にしっかりと確認してください。

(例えば、看板による車の破損でも、建物の外だと対象外の場合あり)

美容室経営には、火災や設備トラブル、施術中の事故など、様々なリスクがあります。これらのリスクから大切な店舗とスタッフ、そして経営者自身の生活を守るためにも、保険への加入は不可欠です。

あわせて、加入されている保険が現在の状況にあった保障となっているのか、見直して
みることが大切です。



当社ホームページで、トピックスバックナンバー、理美容税務Q&A、理美容経営情報を掲載しています。ぜひご覧いただき、お知り合いの方にもご紹介下さい。

<http://www.hasegawakaikei.com/industry-service/beauty/>

引用: Beauty Biz Next「美容室・サロンが加入すべき保険!」

起こりやすいトラブル・保険の種類を解説」

note+「知らないで損!美容室経営に必要な保険の選び方!コスト削減と安心を手に入れる方法」